



# 有徳だより

自由と規律

令和4年度 第16号 発行：東京都板橋有徳高等学校 定時制 教務部

令和4年4月28日発行

## 第16回入学式 4月7日（木）

令和4年4月7日（木）、新入生7名と保護者の方々を迎え、板橋有徳高校定時制課程の入学式が挙行されました。新型コロナウイルス感染症の影響で、いまだに縮小した形での実施でしたが、春らしい穏やかさと式典の厳かな雰囲気<sup>おごそ</sup>が会場全体を包んでいました。

7名の新入生は緊張や不安もあったことと思いますが、それでもしっかりと担任の先生の呼名に返事をし、起立・礼・着席等の動作を行っていました。校長先生からの入学許可により、全校生徒数が53名となりました。今後がととても楽しみです。

新入生代表のHくんの「誓い<sup>ちか</sup>のことば」の中には、「中学生までの義務教育期間とは違い、高校生として選択の機会と、自由な時間が増えたことにより、期待と戸惑いが入り混じった気持ちになっています。これから高校生活を始めることに対して、実感がまだ湧きませんが、自分の未来を信じて、一歩ずつ成長していきたいと思っています」という言葉や「もし、この先、困難な状況に陥っても、仲間たちと励まし合い、協力し合い、高め合っていけるような高校生活を送りたいと願っています」という言葉がありました。春休みから準備をしてきた成果がよく表れた、立派な「誓い<sup>ちか</sup>のことば」でした。

校長式辞の中では、「希望を持つことやあきらめないことの大切さ」や「いい関係をつくるときには相手のいいところを見つけることの大切さ」についてのお話がありました。このことは新入生だけに限らず、2～4年生にとっても当てはまることだと思います。新年度の新しい環境は、喜びだけではなく不安も伴うものだと思います。うまくいかないこともあるかもしれませんが、自分の目標に向けて前向きにあきらめずチャレンジしていきましょう。教員一同、全力で応援します。

**在校生の皆さん、進級おめでとう！**

**新入生の皆さん、入学おめでとう！**

**定時制課程一同**



新入生



校長式辞



ちか  
誓いの言葉

<管理職>

【校長 長嶋先生より】

たった一度の人生（高校生活）です。

他人に流されやすいと言い訳したり、他人のせいにしてせず、人と人の輪を大切にしながら「自分に誇りをもって自分らしく」行動してください。

【副校長 小平先生より】

人生の中で、高校生でいられる期間は限られています。毎日の授業、部活動を全力で取り組みましょう。

卒業するときに、「充実した学校生活だった」と思えるよう、一日一日を大切に。

<教務部>

【保健体育科 S先生より】

新入生の皆さん、入学おめでとう！そして在校生の皆さん、今年度もよろしくお祈いします♪  
体育の授業を通して、元気な心と身体をつくりましょう。学校生活を楽しんでくださいね！(^^)!

【理科 O先生より】

入学、進級おめでとうございます。4月は新しいことをスタートしたり、昨年の自分を変えたりする良い機会です。これまでの自分を振り返り、もっと素敵な自分になるために、充実した1年にしてください！

【英語科 T先生より】

1日、1日を大切に。1つひとつの出会いを大切に。ちょっと難しいかも？と思えることでも、挑戦してみよう。いっぱいチャレンジしていっぱい失敗して、大きく成長する姿を応援します♪

【国語科 I先生より】



本を読もう

読んだ分だけ自分の力に。  
推理小説とか面白いよ。

<生活指導部>

【社会科 H先生より】

勉強は楽しいよ  
少しの好奇心と少しの疑問をもってみてください  
これまでの自分ですべてを決めつけず、学校を楽しんでみてください

【保健体育科 Y先生より】

**「 周りに何と言われようが、  
自分がワクワクしたことにチャレンジ  
できる人になりましょう。 」**  
**人生は一度きりです！！**



【保健室 K先生より】

前に進みたいと思ったら  
「悩む」を「考える」へ切り替えよう。  
難しいなら、一緒に考えましょう。

<進路指導部>

【国語科 S先生より】

「雨が降っても、風が吹いても、めんどくさくても毎日登校すること！」「夜はしっかりと睡眠をとって、昼夜逆転の生活は慎むこと！」「授業は、休まないこと！」・・・以上。

【数学科 N先生より】

『まずは、登校。』

次、勉強。

人の気持ちを考える。』

この時期に、この言葉を何回も伝え続けます☺